

エルアール・ラボ					
業種	医療・福祉	事業所所在地	茨城県坂東市	資本金	
		売上高	非公開	従業員数	2名
被承継者			承継者		
野村 秀次	63歳	※承継時	野村 紀之	39歳	※承継時
事業承継を行った時期			被承継者と承継者の関係		
2020年10月			子ども		
承継前の主たる事業の内容			承継前の主たる事業の課題		
クラウン（冠）、ブリッジ、義歯などの歯科補綴物の製造加工を行っている。		・新商品・新サービスの開発	適合精度や再現性の向上を図った高付加価値の歯科補綴物を提供するため、CAD/CAMによるデジタル技工と陶材の築盛技術等のアナログ技工を組み合わせたジルコニアポンド冠の新たな製造プロセスの開発。		
事業承継を実行するまで					
きっかけは？	承継計画の立案		承継までの不安と準備		
承継実行の 1年前	被承継者と承継者で話し合ったこと		被承継者の承継に対する不安		
商工会の事業セミナーに参加した際に、事業承継を知り、行ってみたいと思いました。	技術の継承と、事業の承継。		資金繰り。		
	関係者との調整		承継者の承継に対する不安		
	代表者変更のお知らせをしました。		事業を継続していけるのか。		
これに一番苦労した！					
承継するにあたり、将来の事業に不安を拭えなかったですが、それ以上に挑戦したい気持ちを抑えきれませんでした。将来のビジョンも明確になり、今しかないと思いました。					
事業承継について相談したこと					
相談した機関の業種	承継に関して受けたサポート内容				
商工会・商工会議所	書類の作成補助や融資の相談。				
いつから相談？					
承継実行の 1年前					
相談のきっかけ					
事業承継のために承継者または被承継者自身がアプローチした					

経営革新等に係る取組の標題	
デジタル技工とアナログ技工を組み合わせた高付加価値補綴物の新たな製造プロセスの確立	
経営革新等に係る取組の内容	役務の新たな提供の方式の導入
<p>●当社は、主に被承継者が義歯、承継者が義歯以外の補綴（ほてつ）物を担当して、クラウン（冠）、ブリッジ、義歯などの歯科補綴物の製造加工を行い、近隣の歯科医院の幅広い要望にワンストップで対応可能な体制を有した地域密着性の高い経営を行っている。</p> <p>●今般、事業承継を機に経営革新等に係る取組として、適合精度や再現性の向上を図った高付加価値の歯科補綴物を提供するため、CAD/CAMによるデジタル技工と陶材の築盛技術等のアナログ技工を組み合わせたジルコニアポンド冠の新たな製造プロセスの開発を行った。そこで、本補助金を活用して新たに「ポーセレンファーマス」と「高周波鋳造機」を導入した。最新の赤外線センサーを搭載したポーセレンファーマスを導入したことで、患者ニーズである「形状」と「色合い」に対して、技工士の経験と勘に依存しない天然歯に近い色合いを高い次元で再現でき、最新の高周波鋳造機を導入したことで、低価格のメタル（コバルト）の内冠を安定的に製造・提供することが可能となった。</p> <p>●デジタル技工と陶材の築盛技術等のアナログ技工を組み合わせたジルコニアポンド冠の新たな製造プロセスの開発により、既存顧客である歯科医院から高い評価を頂いており、新規顧客を獲得することができた。今後も高付加価値補綴物を製作し、生産性と利益向上を目指す。</p>	
	
地域経済やバリューチェーンへの貢献	補助対象経費の内訳
特になし	<p>■ 設備費</p>  <p>経費の主な使い道 設備費：ポーセレンファーマス一式、高周波鋳造機一式導入費</p>
認定経営革新等支援機関の名称：坂東市商工会	
認定経営革新等支援機関から受けたサポート内容	
<input checked="" type="checkbox"/> 制度内容の理解	<input checked="" type="checkbox"/> 事業計画の立案
<input checked="" type="checkbox"/> 各種提出書類の作成	<input checked="" type="checkbox"/> 補助事業の実施
①事業承継の制度のセミナー ②事業承継計画書のサポート ③認定創業者の証明書・事承継計画表・数値計画根拠書類 ④実績報告書のサポート	
今後に向けて～次の目標	
2020年から2023年に向けて	モデルレスの受注を受けられるようにして、どの場所でも仕事を受注できる体制にしていこうと、新たな販路拡大を目指す。
売上高 50 %UP	
これから事業承継に取り組む事業者の方へ	
被承継者からの一言コメント	承継者からの一言コメント
事業を継続して支えていくので、引退だとは思っていません。	事業承継は事業の転換や方向性を変える、チャンスだと思います。